



アクテノン

NO. 72

名古屋市演劇練習館機関紙

エッセイ

「HAIKAI」—私の演劇の基でもある—

原 智彦 (ハラプロジェクト主宰、役者・ダンサー・演出家)



心がオドルってどんなだろう。ドキドキドキドキ、前テレビの心臓手術の映像を見た時、心臓がヤンチャ坊主の様に赤いにぎりこぶしみたいなのがグッとふくらんだり、しぼんだりを大あわてで忙しそうにしていたのを思い出す。「生きてる。」って感じがする。あんな風に踊っていたい。

私は六年前から「HAIKAI」というパフォーマンスを年に二回程行っている。オドリというより、風景と身体とのSEX。つまり、仲良くなる事なんだけど、所かまわずやっている。具体的に言うと黒いソフト帽をかぶり、黒ブチのメガネをかけ、黒いスーツ、黒いウツといういでたちで、モノスゴクユックリした動作で動く、歩く動作が80%くらいなんだけど、例えば町の中で自動販売機の缶コーヒーを買うのに三分位かけてユックリ買う、普段10秒もかからない。というよりいかに早く右手でズボンの右側シリポケットよりサイフを抜き出しコイン入れの小さなサイドポケットのフタを開き中から100円と10円二個をスパヤクつかみ出し、サッと自販機のコイン入れになるだけ早く連続で押し込む。時々早く入れすぎてつり銭入れにチャリンチャリンと十円玉が落ちてくる時もアリ、そんな時はタハッと思いつつ今度は少しユルメに入れ直す。その間少しヨコウの脳内では「そんなこっちゃあダメだぞ自販機君」とイタワリつつ叱咤激励。ガタガタガタゴトツと缶コーヒーが騒々しく落ちる。後は安心(ヒョットとして現金は入れたが出ナイ事もあるだろう。そんな時ダレに文句を言えばヨイのか、又言ったとしてもドレ程の時間を要するのか、そして私の

不平、又は正統なる要求はスナナリ通用して120円戻るか、又は缶コーヒーはいただけるのかななどの不安がいつもあるので)して、フタを開け少々ややこしく右手をつっこみ、缶コーヒーを取り出す。120円の買い物ゴトキに「けっこうエネルギーを消費しちゃったな、イカンイカン」と思いつつ、今日もたかが缶コーヒー買うのにマジになってる。

たかが十秒に満たない事を三分もかけてやるという事は、ナンなのか。

ドキドキドキ、ドキドキドキと早鐘を打つ様なリズムの心臓が、ドッキ——ン、ドキ——ン、ドキ——ン、と一年の終り12月31日夜「ア—今年もナンノカノ有ったが無事終わったわい」と思いつつ、聞こ——ン……ゴ——ン……ゴ——ン……という除夜の鐘のリズムみたいにまことにユツタリした気分満ちて来る。と言う様に、生命の充実を実感し、感動に涙する事になる。普段なら町中にこんなにもメチャメチャに自販機なんか置きやがってコンナ国、日本だけだ。こんなていらくが原発爆発に結びついているのだ。」となげく自分。120円で缶コーヒーをアワテ買ってる普段の自分が3分かけて買つと、またチガウ自販機が見えて来る。チガウ自分が見えて来る。つまり「3分かけて所かまわず風景とSEXする。」とはこんな事なのである。ちなみに「HAIKAI」とは、「俳諧」と「徘徊」をかけて有る。

※12月22日～25日 名古屋能楽堂
パンク歌舞伎「リア王」公演
ぜひお見逃しなくお越し下さい。



パンク歌舞伎
「マクベス」
'10年12月23日～25日
名古屋能楽堂にて

トピックス

『第二の人生は演劇か!?!』

古田 英夫 (劇団あらじん代表)



当劇団は現状50、60才代の男性4名。女性1名の計5人で活動しています。

団員のメンバーの殆どが現役を卒業し足腰を崩り又、心配しながら始めた演劇であり右往左往の毎日です。

結成当初よりの演出家のもと向上心を持ちながらアクテノン練習館通いにて題目に毎週取組んでいます。

発足2年目に入り文化祭等の参加を始め各地の福祉センター、デイサービス等への出前演劇公演を主体とし、訪問先で多くの高齢者の方達に楽しんでいただいています!?

この度の名古屋市文化振興事業団主催のアクテノンフェスティバルにも積極的に参加し晴天の下、曲がりなりにも燃え尽きる事が出来ました。

残り人生の過ごし方として団員全ての者が同じ

演劇への興味を持ち併せ偶然にも巡りあった集団であり毎週楽しみながら、時に苦しみながらの昨今です。

現代の荒んだ世を見る時、小さな小さな光を発信し届ける事が出来る集団であり続ける様に精進しこれからの目標は大舞台でも、メジャーでも無く老体に鞭打ちながら団則に乗っ取った“冥加”の精神のもと、小さな小さな町なかの施設等への奉仕を目的とし半歩づつでもスキルアップし歩んで行ければ幸いです。

今回二度目のアクテノンフェスティバルに参加しお事の出来る演技の場を与えて下さった関係各位の皆様へ感謝を申し上げますと共にこれからも宜しくお願い致します。

ドッコイショ!!



「アクテノンフェスティバル」
出演団体「あらじん」のメンバー
'11年10月8日～9日
アクテノン野外劇場にて

アクテノン・シャワー

■ 「アクテノン・フェスティバル」が行われました!

去る10月8日・9日の両日、アクテノン利用団体と名古屋音楽大学の出演者によるフェスティバルが青空の下、野外劇場で盛大に開催されました。今年は例年以上に多くの団体が出演され、バラエティーに富んだプログラムとなり、延べ863名が来場されました。ご参加された皆さま、本当にありがとうございました。



すばらしい秋晴れの日

開館以来続けているアクテノン野外イベントは、今や地域に定着した「お祭り」と言えるほどです。これからもアクテノンで重ねた練習の成果を、この舞台から発信していただきたいと思っております。来年も多数のご参加をお待ちしています。

■ 柊 アキラ「桜月夜」展 開催!

柊アキラ(チラシデザイナー)制作の、名古屋で活動する役者をモデルにしたポスターや劇団のチラシなどを展示します。皆様どうぞご覧ください!

会場: 演劇練習館アクテノン

資料コーナー (1F) 無料

開催日時: 平成24年1月17日(火)~3月10日(土)
9:30~19:00(最終日17:00まで)

休館日: 月曜日

※来館者用の駐車場はございません。
公共交通機関をご利用ください。

アクテノン利用団体紹介

① 発足年 ② 団員数 ③ 主な上演作品/会場(上演年) ④ 連絡先

演劇 44口径マグナム



44口径マグナムは主にお芝居をするユニットです。皆さんに面白いお芝居を提供するのが楽しみです。で、今年は2000年に映画化された「スペーストラベラーズ」(本広克行監督)の原作舞台を上演します。今年も嬉しいエコ価格1500円(前売)。絶賛ご予約受付中☆

- ① 2000年 ② 8名
- ③ 朝日のような夕日をつれて/名演小劇場('00年) リレイヤーⅢ/名演小劇場('02年) 曲がれ! スプーン/翔UPファクトリー('10年)
- ④ 池山 正樹
E-mail: yon2magnum@yahoo.co.jp

アクテノンに一言 昨年は大変お世話になりました。本年もよろしくお願い致します。

演劇 パンジャーボンバーズ



2島目公演「花小金井bluse explosion」12月1日~4日愛知芸術文化センター小ホールにて。パンジャーボンバーズは爆裂な舞台を創りつづけあなたの心の導火線に火をつける「人生応援団」です。ジャンルを問わず、誰もが楽しめる、豪華で、身近でワクワクできる空間を劇場内全体に創り、観終った後「明日から頑張ろう」と御帰宅頂けるような舞台を創ります。旗揚げ公演、1800名動員。プログ「パンボンズなう」も公開中! 毎週金曜は「radio panbons」も配信中。

- ① 2010年 ② 10名
- ③ 「陽の訪れのように」/愛知芸術文化センター小ホール('11年)
- ④ 西山 諒

アクテノンに一言 元配水塔ということですが、ギリシャ風建築を思わせるこのアクテノンの前に立つと気持ち引き締まる思いです。悠久の時を思わせるこの場所で演劇の歴史に足跡を刻みつけたいと思います。

公演のご案内

★アクテノンの利用団体の公演をご案内します。 ① 会場 ② 日時 ③ 料金 ④ 問合せ先

劇団あおきりみかん 其の式拾伍 『歯に衣着せない』	① 愛知県芸術劇場小ホール ② 12月8日(木)、9日(金) 19:30、10日(土) 14:00 19:00、11日(日) 13:00 17:00 ③ 一般2,500円(当日2,800円) 大学・専門学校生1,800円 高校生以下1,200円 ④ ☎090-8075-0683 (18:00~22:00) いつもお世話になってます。稽古頑張ってます。これからも宜しくお願いします。
ヤスコ☆會 吉田泰子プロデュース 『はなほう』	① 名古屋千種文化小劇場 ② 12月16日(金) 19:00、17日(土) 14:00 19:00、18日(日) 14:00 ③ 一般2,800円(当日3,000円) 学生2,000円(当日2,500円)(要学生証) ④ http://yosidayasuko.jugem.jp/ 「芝居も恋も命がけ!!」女優吉田泰子のもとに集った、演劇人たちの熱い芝居です!
ハラプロジェクト パンク歌舞伎『リア王』 台本・演出 原 智彦	① 名古屋能楽堂 ② 12月22日(木) 19:00、23日(金) 14:00 19:00、24日(土) 14:00 19:00、25日(日) 14:00 ③ 一般3,800円(当日4,300円) 学生1,500円(当日2,000円) ④ ☎080-4229-4424(ハラプロジェクト) 能楽堂でサクレツする、パンクバンド×歌舞伎×シェクスピア。皆でオドロウゼ!
劇団★WONDERS 『ワンフェス vol.1』	① スタジオ「ナンジャール」 ② 12月24日(土) 14:00 19:00、12月25日(日) 13:00 17:00 ③ 1,000円(当日1,500円) ④ bebe_tomo@excite.co.jp クリスマスのど真中に贈るワンフェスvol.1 聖なる夜にセンチな世界をあなたに!



編集発行/平成23年11月25日(年4回)

名古屋市中村区稲葉地町1-4-7

TEL 052-413-6631 FAX 052-413-6632

※この印刷物は、古紙パルプを含む再生紙を使用しています。



「友の会」会員募集中!
<http://www.bunka758.or.jp/>